

改憲派小林節が叱る！ 安保法制が許されないワケ



2月14日（日）午後、憲法学者（慶応大学名誉教授）で、「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人、「国民安保法制懇」委員である小林節さんの痛快な講演を聞きました。要旨を紹介します。

野党は共闘！何でできないの？

私は今、ケンカの真っ最中、最前線におります。状況は日々刻々動いています。安倍さんは、第二次大戦に負けて憲法を押しつけられ、日本らしさを失ってしまったので「日本を取り戻す」、それが（岸信介の孫である）自分の使命であると言っています。

今の状況でアベ以上に悪いものはないわけですから、共産党が手を結ぼうと言ったら喜んで応ずるべきじゃないですか。安倍さんのやっていることは日本版ナチズム。弾圧と情報操作、ひどいですね。高市早苗総務大臣が国会で、「実際に行われている放送を見て、それが公平でなければ電波を取り上げることは一般論としてあり得ます」と言った。そんなことはあってはならない。憲法21条の「表現の自由」（1項）、検閲の禁止（2項）、そういうことが読み解けない頭の悪い連中が政権を握っているから、総理大臣が「それはその通りでしょう」と追認し、官房長官が追認する。末期的症状ですよ。人間は全員意見が違うんですよ。違うことを前提にしているんです。今、論壇から一人一人消えている、あとに続く人も生活のため黙っている。論壇がアベちゃん將軍大賛成となっている。北朝鮮と同じです。恐ろしいですよ、ほんとに。

もちろん彼らが政権を握っているのは我々の責任です。選挙戦で我々は負けたんです。棄権票がありすぎるからです。右のひとかたまりは、ちょっと多いだけなんです。彼らは43%の得票で7割の議席を取ったんです。こっちは48%のバラバラの票で負けたんです。だから一つに固まること、そうすると棄権した票が起きてくるんですよ。そう野党に言っているんですが、一番大きな民主党は、そういうことを共産党から言われたくなかった、順番の問題ね。国民連合政府について、民主党幹部は共産党とだけは一緒にできませんと。何なんですか。調べてみたら、共産ってギリシャ・ローマの時代からあるんですね。要するにブラック企業の根拠になっている「新自由主義」、弱肉強食、恥さらしの資本主義の反対側にいるのが共産なんです。いいじゃないですか。民主党の大幹部が街頭演説で、「革命政党なんかと一緒にできません」と言いましたよね。我々は文明社会ですずっと生きてきてますけど、文明社会はイノベーション、革新の連続です。我々は革命のあった国に暮らしていますけどね。昭和20年8月の敗戦によってポツダム宣言を受諾し、明治憲法体制を否定しなければ生きていけないことになった。つまり、天皇主権から国民主権に、軍国主義から平和主義に、人権を尊重しない専制国家から人権尊重国家に、どれをとってもいいことですよ。明治憲法体制と日本国憲法体制はつながっていない、これを8月革命という。これは日本の法律学と政治学の常識です。（このあとアメリカ独立革命、フランス革命、ロシア革命の解説）。革命政党と一緒にやれませんかなんて言ってる方がバカか無教養なんですよ。権力側が共産党に対して弾圧やネガティブキャンペーンをずっとやってきたから、そういうものがすり込まれて「共産党だけはカンベンよ」という空気があるのは僕も知っています。今は冷静に考えて。アベ政権は、主権者国民が権力者を管理するための憲法で、逆に国民を管理しようという改憲案を持っています。公平性を言いながら言論弾圧を続けています。それが自由民主党＋公明党ですよ。ブラックジョークにもならない。

安倍さんの「日本を取り戻す」

安倍さんは日本を取り戻すと称して、TPPで日本のマーケットをアメリカにくれてやる。戦争法でアメリカに2軍を貸し出すというんですが、貸し出されるチームは日本人の命と肉体です。我々の税金で、装備、燃料、弾薬、全部つけて持って行く。絶対無傷で帰ってこない。日本を取り戻すもないじゃ

ないですか。**財政改革**をすると称して、我々には消費税の大幅増税、すごい痛みですよ、国民大衆には。一番儲かっている大企業には減税。減税したお金の半分は内部留保、あとの半分はアメリカのハゲタカファンドに持って行かれる。**辺野古に象徴される米軍基地**。あらゆることでこの国をアメリカに差し出している。「私(安倍)は日本をアメリカの属国にするためにアメリカが派遣してきた総督でございます」と言ったりやよくわかると思います。

緊急事態条項で改憲？！

緊急事態っていうのは、戦争か天変地異です。それが起こるとアベさんが非常事態を宣言する。アベさんが行政権の中に、立法権、財政権全部持つんです。地方分権もなくなって地方自治体の長に指令権を持つわけです。そして我々国民は命令に従う義務が生ずる、北朝鮮状態なんです。東日本大震災の時だって被災地以外は普通に動いたじゃないですか。でもアベさんだったらあゝいう時こそ喜んで非常事態宣言を出すと思いますよ。そうするとこの国は立憲民主主義国家じゃなくてアベ王朝になるわけです。危険すぎる。3・11があったから緊急事態条項が国民にピンとくると思っているわけです。

でも憲法改正っていうのは、提案されたら2ヶ月から6ヶ月国民の公論にさらすんです。その間に賛否両論、同じ頁数の解説書を国民全員に直接郵送します。だから野党の党首たちに、その反対文書は私に書かせてくれ、簡単明瞭、誰でもわかるように、いかにアベ改憲派がいかかわしいか、私は書く自信があるからと言っています。そこで最悪食い止められるなど。国民投票は全員一人一票ですから。

アメリカの2軍になって参戦したら？

日本は中東では一番行儀のよい、お金持ちの感じのいい国だったはずなんです。日本はイスラム教国でもキリスト教国でもない。それが自らアメリカの2軍になって参戦したら、今度は東京とか大阪が狙われる、これは脅しじゃなくて必然ですよ。脅されるようなことを自らすることはないって言うてんです。アメリカは第二次大戦後、勝手に世界の警察と称して世界の軍事費の半分を消費している。戦争は勝っても負けても何も生まない。日本は70年も戦争をしないできた慎み深い大国なんです。これは敗戦で得た日本国憲法の贈り物なんです。それをなくすのはもったいないんですよ。

中国と北朝鮮が攻めてくる、これもウソ

北朝鮮がほんとに攻めてくると思っているんだったら、なぜ日本海側にたくさんある原発を再稼働するんですか。北のミサイルなんて抜いたら竹光、抜いたら最後一瞬で国なくなるんですから。抜けないですよ。そんなの客観的事実じゃないですか。

中国が攻めてくるというけど、中国と日本、アメリカはお互いに経済的にズブズブの依存関係で3国が戦争なんてしょうがないでしょ。

国民連合政府について

(あるシンポジウムで、「共産党は自衛隊と日米安保を否定しているが、無防備で危ない。そんな政党に政権は預けられない」という発言があったことを紹介して) 共産党の公式見解では「政権に入っても自衛隊と日米安保は堅持し活用する」それを解消したいという理想を持つのはお互い自由じゃないですか。「その理想が実現するのは国際環境と国民世論が許した時です」とはっきり志位さんは言っている。

この後、安倍政権打倒の方策、今後の展望が語られ、面白いQ&Aが続きました。講演は録音してありますので、お聞きになりたい方は事務局の白井までご連絡下さい。

◎小林節講演会が4月2日(土)13時30分から、神戸市勤労会館7階大ホールで行われます。(九条の会東灘主催) 参加費1000円。事務局にチケットあります。入用の方はご連絡下さい。

「憲法9条の会・岩岡」第10回総会のお知らせ

とき：2016年5月20日(金) 午後 ところ：岩岡連絡所多目的ホール(大)

お話：玉城洋子さん(沖縄在住の歌人)

ドキュメンタリー映画上映：「沖縄 うりずんの雨」(ジャン・ユンカーマン監督)

会員の南輝子さんの友人、玉城洋子さんがはるばる沖縄から来て下さり、最新の沖縄情勢についてお話し下さいます。会員の皆さん、ぜひご参加下さい。(詳細は次号でお知らせします)

第97回世話人会

と き：2016年3月18日(金)13:30～ ところ：岩岡連絡所多目的ホール(小)

第10回総会、2016年の会の活動について話し合います。どなたでもご参加下さい。

憲法9条の会・岩岡 事務局 白井篤子 ☎078・967・2758 現在の署名数 **457筆**